



新運転地方本部
第111回定期大会

滋賀地方本部

滋賀地本は9月29日に第17回定期大会を例年通りアヤハレ・クサイドホテルで役員、組

員長の集大成の大会となりました。また役員改選の大会でもあり、新たな役員体制での出発の大会となりました。

大会は司会の小野執行委員の開会挨拶で定刻に開会し、大会議長、書記諸役員を選出した後、構委員

会員33名の出席で開催した。今大会は、昨年の大会後に前委員長が長期療養の結果、退任した後を引き継ぎ委員長代行として、この1

年滋賀地本を精力的に牽引してきた構副委員長の集大成の大会となりました。また役員改選の大会でもあり、新たな役員体制での出発の大会となりました。

来賓挨拶では篠崎中央委員長、山田連合滋賀会長、白土関西地本委員長、三日月衆議院議員、南都顧問より激励の言葉を頂きました。引き続き、13年度活動報告・14年度活動方針案、13年度会計報告、14年度予算案などの諸議題を審議し、役員改選については、役員選考委員長より全ての諸役員が定数である事が報告され、立候補者をもって新役員とする事が確認されました。

執行委員長に楠真一郎、副執行委員長に木村孝、書記長は私が留任、執行委員については3名に増員し内

滋賀地方本部 役員名簿一覧	
執行委員長	楠 真一郎
副執行委員長	木村 孝
書記長	田中 浩
執行委員	小野 寿
〃	広川 元雄
〃	藤井 雄大
会計監査	園田 春仁
〃	馬場 浩介

2名は新役員、会計監査2名の内1名は新役員となり、新執行部として承認されました。そして、大会スローガン、大会宣言案が朗読提案され大会は盛會裡に終了する事ができました。

最後に、構執行委員長を先頭に40歳台前半の新執行部であります、今後ともご支援を宜しくお願い致します。

書記長 田中 浩

府民や市民が冷静に見極める余裕の表れであり歓迎すべき流れである。

府民や市民が冷静に見極める余裕の表れであり歓迎すべき流れである。



新運転・関西第53回定期大会

関西地本

橋下大阪維新の会の勢いに陰りが出始めてきた。権力に対抗する姿勢が有権者に支持され、地方自治体議員選挙で圧勝し議席を増やしてきた。二重行政の解消を標榜し大阪都構想を全面に打ち出したが、その対象自治体である堺市長選挙に続いて過日おこなわれた岸和田市長選挙においても維新候補者が落選した。有権者に落ち着きが出始め、橋下代表が訴える施策や公約の支持が下がってきたが、

そのような中、去る10月27日に関西地本の定期大会が開催された。当日は篠崎中央委員長を始め埼玉地本折井委員長と黒須執行委員、滋賀地本田中書記長のご出席を賜り、紙面をお借りし改めて感謝申しあげ、各地本の現状報告を中心に、それぞれが抱える問題の提起を受け、大会に出席した執行部役員

各地本だより

と代議員も問題意識を共有することが出来た事は大きな収穫であり、大会宣言にも記したが、労供事業の拡大と拡充を目指し、運動を昇華させる為、傍観者の立場から組合員の一人ひとりが当事者意識を持ち運動展

開することを出席した全員が認識した。次に役員改選であるが、井口書記長が病氣療養を理由に今期を以て退任、後任に辻居康伸君が書記長に就任しました。前任者同様、皆さんの指導とご鞭撻をお願い致します。

執行委員長 白土武裕

関西職別労供 役員名簿一覧	
執行委員長	白土 武裕
副執行委員長	林 亮巳
書記長	辻居 康伸
執行委員	岸本 伸志
〃	坂田 豪毅
〃	藤本 創
〃	大森 和博
会計監査	徳地 実
〃	諏訪 恵三
顧問	南都 幸実

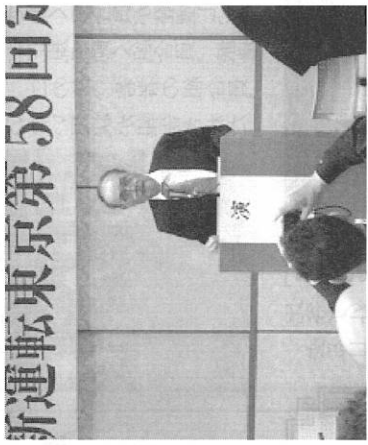
埼玉地本

今年も残すところ二月余りとなりました。つこの間まで暖かい日が続き秋はどこへ行っても

の未供給が発生してしまう現状である事から、やはり今後の地本発展を考えるにあたり新規組合員の獲得が最優先の課題となっております。主力組合員の高齢化も進んでいることから、とくに若者の加入促進強化を図ってはおりますが、免許を持たない若者が増えている現状においては非常に困難な課題であるとも感じております。

生コンに限らず運転手不足は輸送業界全体の問題になっていると思いますが、やはり若者を振り向かせる魅力ある職業としてアピールしていくためにも、賃金、労働条件の更なる向上に努めなければならないと思いますし、並行して免許制度改革に上部団体を通じて取り組んでいきたいと思っております。

執行委員長 折井洋之



新運転東京第58回大会

「秋深し隣りは何をする人ぞ」と昔の人々はのんびり秋の風情を楽しんだ。ところが最近、そんなゆつたりのんびり感

そうした自然環境の活発な厳しさに加えてこの秋、我々東京地本も二年に一度の役員改選の定

東京地本

「秋深し隣りは何をする人ぞ」と昔の人々はのんびり秋の風情を楽しんだ。ところが最近、そんなゆつたりのんびり感

震えている一方で、季節はずれの超ド級台風がフィリピンを襲い、多くの人々が亡くなり被災した。そして、福島以南で地震が頻発している中で、小笠原諸島の南で海底火山が爆発し、島を作るほど激しさを増している。まさに東南海地震に連

期大会に向けて大きな変動があった。まず支部選出役員の選挙では、南支部とタクシ

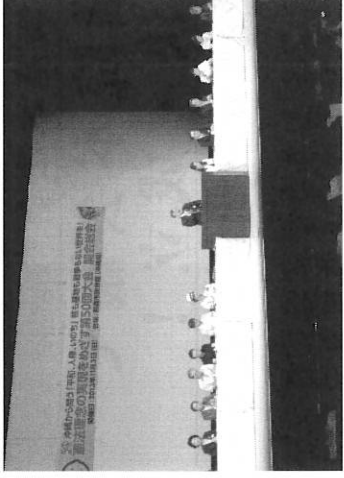


それ専従役員である支部長だけでなく執行委員と評議員でも競い合いとなり、投票率も70から80%という支部もあった。その結果、二人の新人支部長、新執行委員4人(13人中)が生まれた。更に、大会選出役員にいたつては、副委員長2名以外全ての役員が選挙となり、書記長と統制委員長

第50回の記念すべき護憲大会 沖縄で開催!

去る11月3日から5日の日程で、憲法理念の実現に向けて全国でもっとも切実なとりくみを続けてきた沖縄那覇市の地で、「沖縄から問う『平和、人権、いち』」核も基地も戦争

もない世界を―憲法理念の表現をめざす第50回大会(護憲大会)が開かれ、那覇市民会館大ホールの総会と翌日の分科会、辺野古・高江のフィールドワークなどに全国・沖縄の延べ



2000人以上が参加した。今大会は、昨年未の総選挙で第2次安倍内閣が誕生し、東アジア諸国との関係を悪化させ、僵硬なナショナリズムを煽り、軍勢力増強や集団的自衛権の行使を是とし、憲法理念の破

的な提起が殆どないという特徴が指摘されてきた。つまり過去形の話しよりも未来に向かう議論が必要だという当たり前のことが今回も為されないままに終わった。そうしたことがありながらも方針の中で書かれた

「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」を肝に銘じて具体的な方針実現の活動に取り組むことを大会決定し、新役員一丸となつて組合員の先頭に立つことを誓つて大会を終えた。

東京地本 役員名簿一覧	
執行委員長	草刈 脩一
副委員長	佐々木 亮巳 (タクシ―部長)
〃	浦田 司 (西支部長)
書記長	大田 武一
執行委員	岩井 肇 (南支部長)
〃	鴨澤 城 (北支部長)
〃	菅原 元 (東支部長)
〃	山本 幸彦
〃	緒方 勝志
〃	青木 隆
〃	赤川 彰三
〃	伊藤 泰造
〃	糸川 昭
〃	松田 昇弘
〃	外山 ツヤ子
〃	高見 寛市
〃	堀 正則
〃	樋口 浩
〃	佐藤 収
〃	堀江 奨
会計監査	宮内 一郎
〃	鈴木 信春

乗を露骨に押し進める中で開かれた。とりわけ特定秘密保護法によつて戦前の物言えぬ社会の再生を狙う憲法施行以来最大の危機を迎えている状況を打開し、「命どう宝・命の尊厳」を守り抜く決意と闘いを進めるため大会となった。

フォーラム幹事長、糸数慶子沖縄社大委員長、奥平一夫・県民ネット県議会議員の連帯挨拶と続いた。そして藤本事務局長が基調提案。1日から陸海空3自衛隊約3・4万人が始めた離島警備実動訓練を強く批判し、「私たちは闘うことで憲法を改憲派から奪い取らなければならない」「平和憲法への復帰を求めた沖縄の皆さまのなか、開会総会のオープニングは、歌を通して沖縄を表現し平和の尊さを訴えている海勢頭豊さん

晩秋とはいえ南国沖縄の暑さのなか、開会総会のオープニングは、歌を通して沖縄を表現し平和の尊さを訴えている海勢頭豊さんのコンサート。「喜瀬武原」「月桃」「コザ暴動をテーマに「立ち上がり」と呼びかける歌などが演奏された。開会総会は、福山実行委員長の主権者挨拶から始まり、高良沖縄実行委員長、南部連合副事務局長、吉田社民党党首、近藤民主党衆議院議員、辻元立憲

者と交流を深めてきた。大会に、大田中央書記長と東京地本の浦田西支部長が参加し、全国・沖縄の参加者と交流を深めてきた。

大会に、大田中央書記長と東京地本の浦田西支部長が参加し、全国・沖縄の参加者と交流を深めてきた。